

ニュース松原
情報ひろば
人権労働
福祉
安全子育て
消費生活環境
健康
税
教育
相談 保険年金
上下水道その他
子育て応援コーナー
各種相談
歴史ウォーク
催し ぼっくす
講座 イベント
スポーツ
図書館
地域交流
みんなの広場
イベントガイド
HANNAN × PRESS MACKAY



「SC マンスリー まつばら」は、世界基準の安心・安全なまちづくりセーフコミュニティについて知っていただくための連載コーナーです。

▼問合せ 市民協働部市民協働課

●セーフコミュニティ活動を支える団体をご紹介③

松原市歯科医師会

松原市歯科医師会は、市内の歯科医院や病院の歯科・口腔外科などで日常診療をしている歯科医師の集まりで、セーフコミュニティ活動の推進母体である協議会と外傷調査評価委員会に参加し、セーフコミュニティ活動の推進を支えています。

今月は、会長である塩井孝先生と、総務をご担当されている松谷善雄先生にお話を伺いました。

▼塩井会長と松谷先生



「以前から歯科医療という側面からだけではなく、松原市歯科医師会としてセーフコミュニティに関わることはないか、何か地域に密着した取り組みはできないかと考えてい

ました。そこで、平成26年3月より、松原市歯科医師会に加盟する59の歯科診療所が、『子ども110番運動』に登録し、地域とともに子どもたちを見守り、犯罪抑止に努めています。

今後は、こうした取り組みを関係団体に広めていくとともに、セーフコミュニティ活動の周知啓発に努めていきます。

また、市と締結した災害時の医療救護活動に関する協定に基づき、大規模災害発生時に予想される口腔ケアについて、歯ブラシの備蓄を含め、できることから一つ一つ検討を進めていきたいと思っています。」

▼子ども110番への登録を示すステッカーなど



5つの約束をまもろう!

- 1 一人で遊びません
- 2 知らない人について行きません
- 3 つれて行かれそうになったら大声を出して助けをもとめ、「子ども110番の家」へにげこみます
- 4 だれとどこで遊ぶか、いつ帰るかを家の人に言ってから出かけます
- 5 お友だちがつれて行かれそうになったら、すぐに大人の人に知らせます

もう一度声を出してよんでみよう!



◆子ども110番運動とは

子どもたちがトラブルに巻き込まれそうになった時、助けを求めてかけ込むことができるように、地域の協力家庭が『子ども110番の家』のステッカーや旗などを掲げることにし、子どもを狙った犯罪を抑止し、被害を最小限に止めようとする運動です。

◆この春より新一年生となる保護者の皆さんへ

市では家庭・事業所合わせて1354の登録があります(平成25年12月末現在)。平成25年度中にも登録家庭から不審者情報が寄せられており、より多くの目で地域を見守ることが犯罪の未然防止につながります。

新入生の保護者の皆さんは、通学路にある『子ども110番の家』を確認し、いざというときに駆け込めるようにお子さんに伝えてください。

なお、新しく登録を希望される人は、地域の小学校までお問い合わせください。

